

2014年度国際認定山岳医研修会 札幌クラスタ開催要項

2014.12.19 発表

日時：2015年2月28日(土)午前8時30分～3日1(日)午後15時解散予定

場所：札幌手稲山、手稲パラダイスヒュッテ

当該教程：2014年度募集要項コースプログラム 一般教程

6.札幌クラスタ 救助技術

7.山岳スポーツ活動を体験する 山スキー・ボード・スノーシュー

開催日	項目	規定	内容	必修※ ¹	2010
2月28日	救助技術総論	1時間	理論	○ ☆	谷川学会
2月28日	救助技術実践	2時間	実習	○ ☆	谷川学会
2月28日	組織救助技術実践	2時間	実習	○ ☆	
2月28日	ヘリコプターレスキュー※ ²	3時間	理論+実習	☆	なし※ ²
2月28日	低体温症	1時間	理論+実習	○ ☆	
3月1日	山岳スポーツ体験 (クレバスレスキュー含む)	8時間	実習	☆	那須

※ 1 ○国内認定医希望者必修、☆国際認定医希望者必修

※ 2 2010年6月欧州の改訂を受けたプログラム。2010年5月からの受講者は注意が必要。最後の注意事項を必ずお読み下さい。

内容：2月28日(土)

組織救助との連携～北海道警察山岳遭難救助隊との合同訓練 - 北海道警察山岳遭難救助対策官による講義 - 北海道警察航空隊運航統括官による講義 - 北海道警察山岳遭難救助隊によるデモンストレーション - ヘリコプターレスキュー（天候不順時翌日延期又は中止）
”御嶽山”噴火災害における救助活動（公式派遣部隊による報告と現地聞き取りから） - 噴火災害の一般的医療的諸問題 - 御嶽山噴火災害活動 - 救助活動報告 - 写真で見る現場 - 医療考察
低体温症救助実践～実習
クレバスレスキュー～デモンストレーション&実習
『骨髄輸液に挑戦してみよう！』 自由参加 Workshop（夜間）

3月1日（日）

A※3: 山岳スポーツ体験～装備特性を学ぶ（国際認定医希望者必修） クレバスレスキュー実習
B※3: 搬送の実際を知る～要救助者と救助隊の連携を体験する ・ 搬送の見学と体験 ・ シナリオトレーニング～救助隊に傷病者を引き継ぐ

※3：AまたはBのどちらかを選択受講します。

協力：北海道警察、長野県警察

講師：北海道警察本部山岳遭難救助対策官

北海道警察本部航空隊運航統括官

長野県警察本部機動隊

招待講師：国立登山研修所所長

UK UIAGM Mark Thomas

定員：20名（予定）

受講資格：

- ・ 日本登山医学会会員
- ・ 原則両日参加可能な方

受講決定優先順位：

- ・ 受講決定は、振込完了順に、正式受講決定とする。
- ・ 国際認定山岳医制度または日本登山医学会認定山岳医制度にエントリーされている会員（看護師も含む）で当該教程未受講者は、以下の要領で優先する。
 - 一次締切日迄は全会員が申込できるが、エントリー者10人の枠を確保する。
 - 一次締切翌日～二次締切迄は、全会員（当該教程既受講者含め）の中から先着順とする。
- ・ 既認定山岳医は、定員に含めない。

クラス受講後に制度エントリーした場合の単位の有効性について

認定山岳医制度にエントリーしていない受講者は、将来遡ってこの札幌クラスが単位認定されることはありません。ただ、正式エントリー資格のある会員であって、未だエントリーされていない方が受講された場合、受講後1ヶ月以内にエントリー手続を終了し、かつ札幌クラス所定の事後課題に合格された場合に限り、2014年度札幌クラス受講に該当したカリキュラム（国際または国内）を有効単位とすることができます。

集合場所：手稲パラダイスヒュッテ

一般会員用

集合時間：2015年2月28日（土）午前8時30分受付開始 午前9時講習開始(厳守)

解散時間：2015年3月1日（日）午後15時解散予定

宿泊：手稲パラダイスヒュッテ（管理人無しの山小屋）貸切

原則両日参加とし、必ずここに宿泊して下さい。

前泊・後泊不可

食事は自炊（弁当手配可）、風呂無し、水道有り、トイレ有り

寝袋・マット・ヘッドライト必要

徒歩圏内にコンビニ等無し

費用：2日間3万円（宿泊費込み）

交通案内：最寄り駅JR手稲駅

テイネハイランド 札幌市手稲区金山172

<http://www.sapporo-teine.com/snow/access/other/>

テイネパラダイスヒュッテ 札幌市手稲区金山172-1

テイネハイランドスキー場手前最終コーナーから林道を200m程入る

<http://maps.google.co.jp/maps?hl=ja&ie=UTF8&om=1&z=18&ll=43.08>

6755,141.196949&spn=0.002523,0.004383

<http://watchizu.gsi.go.jp/watchizu.html?meshcode=64415105>

受付開始：2015年1月5日（月）午前9時

申込締切：一次締切 2015年1月18日（日）24時

二次締切 2015年2月16日（月）24時

申込方法：

申込先：dimmsapporo@jsmmed.org

申込手順：

①必要書類

1. 添付した申込用紙。（必要事項を記入してあること）

2. 山岳保険のコピー。（有効期限内であること）

上記を申込先メールアドレスまで送る。

（申込はメールのみ。その他で届いても受理しません。）

②申込書類の受け取り・受講可能（定員内であること）の確認メールを実行委員より受け取る

③振込を下記要領で行う（振込名の記載方法に注意）

④入金確認後、正式申込完了。

注意：申込完了順に受講確定。定員になり次第募集終了します。

一般会員用

参加費振込：

振込先：

みずほ銀行 神田駅前支店 店番号009

口座番号 普通預金 2296725

口座名 一般社団法人日本登山医学会 認定山岳医委員会

シャ) ニホントザンイガクカイ ニンテイサンガクイ イインカイ

最終振込期限：

2015年2月20日(金)

振込者の名前の記載方法：

姓+受講番号+サッポロ

例) カミコマキ26サッポロ

受講取り消しについて：

2014年度の募集要項の(10頁)記載に基づき、下記のように致します。

「受講取り消し 受講登録料はお返しできません。各コースの受講料も原則的にはお返ししません。但し、もっぱら運営者側の責任によりクラスタが受講できなくなった場合は、そのクラスタの受講料はお返しします。」

注意事項：・2015年度以降もこのクラスタ開催地は札幌を予定しております。

- ・ヘリコプターレスキュー実践が中止になった場合でも、救助にかかわる2月28日分の必要単位は履修したものとみなします。
- ・両日参加者は必ずテイネパラダイスヒュッテに宿泊してください。
- ・谷川クラスタ・那須クラスタからの移行措置は2011年度で終了しております。谷川受講済の方はヘリコプターレスキューを履修済として扱います。2日目のみの受講は認められませんので、2日目のカリキュラムを希望の方は原則両日参加ください。不明な点はお問い合わせください。
- ・2/28朝に千歳空港到着ですと、講習開始に間に合いません。2/27夜迄に札幌市内にお入りください。2/28朝は札幌市内からは、講習会場迄間に合います。最寄り駅のJR手稲駅直結の手稲ステーションホテルあり。
- ・2/28宿泊施設からは、各自で会場迄お越し下さい。去年は受講生同士のMLで、駅前で待ち合わせてタクシー乗り合いしていました。公共交通機関では間に合いません。(手稲駅→会場入口 車で30-40分。下車後雪原を徒歩7分。) 帰りのタクシー予約は、人数を確認し、実行委員で手配致しました。
- ・テイネハイランド施設内には宿泊施設はありません。
- ・冬の北海道は、公共交通機関の定時運行が困難です。タクシー利用も、雪道や渋滞で思う様に動けません。時間に余裕をもって行動計画をおたていただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

一般会員用

- ・ 天候により、稀に飛行機の運行が中止されることがあります。2月27日に来札できない、3月1日中に帰れない可能性もゼロではございませんので、ご了承下さい。
- ・ 上記状況を鑑みまして、受講生の緊急時用連絡網（携帯電話、携帯メール）を後日作成させていただき、スタッフ・受講生で情報共有します。緊急用連絡網への掲載を拒否される方は受講申込時にお申し出下さい。有事の際の連絡網掲載拒否の方への連絡は、最後になりうることをご理解下さい。
- ・ 習得目標、プログラム詳細、持ち物等は、受講確定者にご連絡させていただきます。
- ・ その他、記載の無い内容に関しましては、その都度検討協議の上、対応させて頂きたいと存じます。

以上